

裾野麗峰山の会・山行報告書		文・KY	写真・GT
山行番	NO. 1847		
日時	2019/12/21 (土) 霧のち晴		
山域	越前岳 (1504m)		
目的	ブナ植樹地整備		
コース	十里木7:28-越前岳9:29~45-展望台(昼食)10:30~11:00- 十里木11:20-美人の湯-合谷宅(ソバ打ち・忘年会)		
累計標高差	上り	十里木約870m~越前岳1504m=約634m	
	下り	同上	
快適度	(5段階評価) 5=藪はない		
参加者	後藤、加藤、井上、合谷、星、峰田、勝又=7名		

本日の山行は愛鷹山、越前岳のブナ植樹地の整備とブナの成長調査でした  
自分自身、久しぶりの山行のうえ越前岳に十里木側から登るのは久しぶりなため多少緊張気味でした。  
天候は曇り、富士山も愛鷹山もガスがかかりまったく見えません。  
7時35分出発、十里木高原展望台までの階段の高さがが高いうえに荒れていて、登り始めから大変な思  
いでした。展望台以降の登山道も本来の道は深くえぐれ荒れはてて道と化している、何本も脇道ができ  
ておりそれだけ登山者が多いということか。



十里木登山口P



越前岳・ブナ植樹地

今回の目的に「ナ植樹」とは、一体どのようなことなのか??

・・・ブナ植樹は、2003年からだから今年で16年になる。

何故、ブナ植樹なのかは、以前も書いたが、かつて私が登山を始めた50年前、越前岳はブナ巨木が  
林立し展望が悪い山だった。

ところがその後、ブナは枯死し全て消滅した。枯死の原因はハッキリしない。

ひところ盛んに言われた、酸性雨・工場排煙・はたまた排気ガス・ブナ虫・オーバーユースの根のふみ  
つけ等々。ただ、愛鷹連峰全山で枯死した訳でははい。

確かに越前岳は枯れたが、呼子岳・鋸岳・位牌岳・前岳などは、顕著な枯死は見られない。

そこが、また問題を難しくしている。

ブナ植樹は、それを復活させようとした事業だった。

越前岳頂上は登山者のストレスが大きいから、頂上西の斜面に植樹した。

植樹は10本。実生から育てたもの。下界でも育てたことがあるが、結構、大きくなる。

16年で大きいのは1本のみ。多くは盆栽のような感じ。何故かは不明。

しかし、16年で確かに大きくなっている。

ま、50年でも余り大きくならないというから、こんなものかも知れない。大きくなるのは時間が掛かる。しかし、枯れるのは早い。・・・(この項、GT)



ロープ直し

途中で軽い休憩をいれながら9時5分に山頂着、90分で登ってしまったが途中、勢子辻との分岐の標識に表示されていた下りの参考タイムより早いタイムで登ってしまったことになる。皆さん健脚ぞろいで頭が下がります。

頂上では植樹したブナの調査とゆるんだロープの張り直しなどを行いました。山頂はガスがかかり風も強く気温も4.5度と寒いので屋食は馬の背見晴台まで下ってとることになりました。

下る途中、多くの登山者とすれ違いこれでは道も荒れるわけだと実感しました。下山後は、温泉と忘年会が待っています。



一番の成長株 (左)



愛鷹連峰・越前岳（1504m）ブナ植樹地 観察者・裾野麗峰山の会  
 ブナ観察値（単位cm）  
 01～

2003.06.

	NO.1		NO.2		NO.3		NO.4		NO.5		NO.6		NO.7		NO.8		NO.9		NO.10	
	最高	最幅	最高	最幅	最高	最幅	最高	最幅	最高	最幅	最幅	最高	最高	最幅	最高	最幅	最高	最幅	最高	最幅
2003.06.01	5~10	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	?	?	//	//
2007.10.14	70cm	30cm	60cm	30cm	40cm	15cm	?	?	45cm	20cm	50cm	10cm	70cm	25cm	不明	不明	?	?	70cm	20cm
2013.08.22	77cm	54cm	60cm	43cm	40cm	17cm	?	?	57cm	45cm	50cm	16cm	不明	不明	不明	不明	?	?	83cm	63cm
2016.06.11	77cm	54cm	60cm	45cm	49cm	17cm	?	?	57cm	45cm	39cm	23cm	36cm	45cm	不明	不明	?	?	116cm	90cm
2019.12.21	86cm	54cm	77cm	45cm	49cm	17cm	?	?	59cm	45cm	45cm	23cm	49cm	50cm	不明	不明	?	?	140cm	95cm
							?	?												

- 備考
1. 2016年、杭・ロープ交換
  2. NO.10は、唯一、順調に育っている。他は盆栽型が多い。(2019)
  3. 次回は、空き地に実生を蒔きたい。(2019)
  4. 次回、ブナにNOプレートをつける。(2019)
  5. 次回、ブナの位置を明確にする。(2019)



NO. 1



NO. 2



NO. 3



NO. 5



NO. 5



NO. 6



NO. 7



NO. 10



NO. 10



